

テーマ：『 里地里山を活用した渋沢小学校の環境教育 』

秦野市立 渋沢小学校

Tel. 0463-88-7066

担当者 井上 美佐江



■実践内容:

「ふれあいの里管理運営委員会」を設け、地域との連携のもと、整備や行事を行った。また、各教科・道徳における環境教育の年間計画を作成し、生活科や総合の中で里地里山を取り入れた学習を進めた。低学年では主に生き物に親しむ活動を行い、中・高学年では調べる活動を行うと共に、ホタルを守る活動も行った。また、ツリーハウス作りや間伐材を用いた遊びをはじめ、作品制作も行った。地域の方からシイタケ栽培など里山の活用の仕方でも教えてもらった。

■実践成果:

保護者や地域の方の協力のもとで、里地里山における活動をたくさん行うことができた。低学年では、カニやオタマジャクシ・昆虫などの生き物とのふれあいを通して自然のすばらしさを知り、植物や生き物を大切にするようになった。中・高学年では、地域の方から里山の遊びやしいたけづくりなどを教えてもらい、里山の活用法も学んだ。また、どんぐりを育てたり、ホタルを守ろうと立て看板を設置したり、里地里山を守ろうとする態度も見られるようになってきた。地域の関心も高まってきている。

■実践ポイント:

地域の方の協力を得ながら「ふれあいの里」や「学習林」という恵まれた環境を生かした活動をしていく中で生き物とふれあったり、間伐材を利用して物を作ったりしながら、子どもたちの豊かな心を育てていきたい。